

薪割り体験

野外炊事で使う薪を自分達の力で割ってみませんか？人間は何百年も前から生活に必要な燃料として森の木を切り、薪として使ってきました。森の恵みに感謝しながら、自分で割った薪を使って作るご飯は最高です。

1. 準備物

少年自然の家にあるもの 薪、薪割り台、ナタ、革手

準備していただくもの 軍手

2. 場所と時間

自然の家 “かがやきの広場” 1 時間程度

3. 費用

無料

4. 指導について

自主活動ですので職員の指導は行いませんが、必ず事前に職員の指導を受けてください。

5. 方法・進め方

- ①薪小屋から節のない薪を選ぶ。
- ②薪を薪割り台の上に乗せ立、薪の真ん中にナタの刃を当てる。
※ナタを持つ手には軍手等を付けずにしてください。
- ③ナタの背中を節のある固い薪でたたいてもらう。
※ナタが薪に刺さったらたたくのをやめてください。たたきすぎは怪我につながります。
※固いまきは無理に割ろうとせず、交換してください。
- ④ナタが薪に刺さったら両手でナタを持ち、薪割り台に薪を叩きつける。
※上まで振り上げず、胸の高さまでにしてください。
- ⑤割れたら、②～④を繰り返し、1本の薪を4本の細薪にする。



たたいてもらう時には薪から手を離す

